

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係る セルフチェックシート

団 体 名	長岡スキー協会
-------	---------

※「対応状況」欄の自己評価

- A：対応している
- B：一部対応している
- C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体としての権利義務関係を明確化するため、規約を定め次の通りそれを遵守している。 ・ 多数決の原理で物事を決定している。 ・ 団体の構成員の変更があったとしても団体が存続し、代表の決定方法や団体としての主要な事項を確定させることができる。 ・ 個人の私的な口座で財産の管理・運営を行うのではなく、団体活動のための専用の口座を用い、財産を分別して管理・運営している。 	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設を用いて大会を行う際には、当該施設の使用に係る規則や、当該施設を所管する地方公共団体が定める安全管理に関する条例等や個人情報保護法等を遵守している。 	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・規約に基づき、毎年理事会と総会にて決算や事業報告等の承認手続きを行っている。 ・専門部は、毎年定期的に構成員等に対して運営状況等を報告するなどして、専門部運営に対する適切な監督を行っている。 	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・規約の中で目的を定めているが、ホームページ等での公表は行っていない。今後はページを作成し、基本方針の公表に向けて対応を進めていく。 	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・役員に「NAGAOKA SPORTS Compass」の冊子を配布するとともに、専門部会等でコンプライアンスの徹底を呼び掛けている。 	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・「NAGAOKA SPORTS Compass」のリーダーが指導者、競技者等にセミナーを年1回開催しコンプライアンス教育を実施している。 ・コンパスリーダーは長岡スポーツ協会主催の研修会に参加し、常に情報収集を行っている。 	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・団体の会計処理が適切に行われるよう、団体の規約に会計についての事項を定めている。 ・領収書等、後日の会計監査に必要な書類は規程に沿って適切に管理している。 	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・長岡市から補助金を受ける際は、市が定める当該補助金に関する交付要綱等を遵守している。 	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・団体の規約に基づき、専門部ごとに監事を選出し会計監査を行っている。 	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・長岡市スポーツ協会加盟団体規程に基づき、事業計画、収支予算書、事業報告書、決算書（監査報告書）、役員名簿、組織体制図等について定期的に長岡市スポーツ協会に提出している。 ・現時点では、ホームページでの情報発信をほとんど行っておらず、役員体制や会計処理に関する情報も掲載していないため、今後はそのような情報の掲載に向けて取り組みを進めていく。 	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、ホームページでの情報発信をほとんど行っておらず、スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況（セルフチェックシートの記入内容）も掲載していないため、今後はそのような情報掲載に向けて取り組みを進めていく。 	
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
原則●について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>現在のところ未整備であるが、上部組織である（公財）全日本スキー連盟、（公財）新潟県スキー連盟の取り組みを注視しつつ、当協会において社会的に求められるものについて検討する。</p>	